

NOE NEWS LETTER

Division of Next generation Open Education promotion

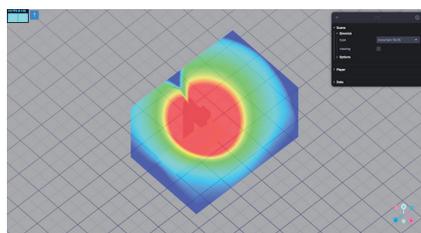
2025/06



ICT活用対話型電子教材開発の取組紹介 放射線可視化教材の開発

現在、医療分野ではCT検査・X線検査、インターベンショナルラジオロジー(IVR)といった放射線を用いた検査・治療が行われています。医療従事者や介助者は放射線の照射中の室内での被ばくのリスクがあるため、国際放射線保護委員会(International Commission on Radiological Protection:ICPR)は放射線保護教育と訓練の重要性を謳っています。放射線は不可視であり、放射線の可視化ツールは教材として有用です。

モンテカルロ法を用いた放射線のシミュレーションコードがいくつか開発されていて、その一つに日本原子力研究機構が中心に開発



した Particle and Heavy Ion Transport code System (PHITS) があります。

医学研究院保健学部門・藤淵俊王教授研究室との協働により、このシミュレーション結果を可視化するウェブツールの開発を行いました。学習者は本ツールのウェブリンクにアクセスするだけで学習を開始でき、治療室内の放射線分布を防護具などの影響を反映して可視化学習できます。

Dosimeter (μSv)			
Left Eye	Year	Once	46/100
			-6765/20000
Right Eye	Year	Once	46/100
			-6885/20000
Neck	Year	Once	62/100
			-4140/20000
Chest	Year	Once	61/100
			-4266/20000
Left Hand	Year	Once	67/100
			3539/20000
Right Hand	Year	Once	64/100
			2138/20000



▶ NOE部門ICT活用対話型電子教材ポータル https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/user_portal/

WORKSHOP2025 ワークショップを開催します

DX推進本部・NOE部門では、8月28日(木)および29日(金)にワークショップを開催いたします。前回のワークショップでの課題を踏まえ、より充実した体験を提供するため、今回はNOE部門会議室(中央図書館3階)にて、参加人数を限定して実施いたします。各ワークショップの定員は最大10名です。

■ 360°VR動画教材作成ワークショップ

DX推進本部・NOE部門では、最新の情報通信技術(ICT)やオンラインコミュニケーション技術(OCT)を活用し、分野の特性に応じた没入感の高い次世代型デジタル教材や高臨場感の授業システムの研究開発を進めています。本ワークショップでは、360°VR動画の豊富な情報量を活かし、教育効果の高いコンテンツの制作方法について、わかりやすく解説いたします。

360°VR動画を実際に撮影してVRゴーグルで確認できる貴重な機会です。ぜひご参加ください

■ ビデオ機材利用者向けワークショップ

DX推進本部・NOE部門では、学内教職員向けにビデオ機材等の貸し出しサービスを提供しています。本ワークショップでは、貸し出し機材の中でも特に利用頻度の高いビデオ機材の使用方を広く周知することを目的としています。録画・撮影、機材の設定、配線・分配、ソフトウェアの活用から実際の配信まで、実践的な内容をわかりやすく解説いたします。

撮影や配信などですぐに活かせる内容です。ぜひこの機会にご参加ください。

* 申し込みなどの詳細につきましては、後日、全学に向けてアナウンスいたしますので、今しばらくお待ちください。

SERVICE 360°VRコンテンツ制作サービスをご活用ください

NOE部門では、教材開発の一環として、360°VRコンテンツの撮影をサポートしています。

本サービスは、「電子教材の開発に関わる撮影」に限りご提供しており、スタッフが現場におもむいて360°VRカメラによる撮影から、編集・ウェブ公開までを一括してお引き受けすることが可能です。

制作できるコンテンツは、360°VRカメラを使った静止画や動画に加え、複数台のカメラによる同期撮影によって実現する多地点の360°VR動画などです。これらのコンテンツは、実験や演習装置の説明、実施風景の記録・振り返り、研究内容の紹介などの用途に幅広くご利用いただけます。

最近の事例としては、「アジア遠隔医療開発センター（TEMDEC）」からのご依頼により、360°VRカメラの貸し出し・公開を行いました。右上の画像は、その際に制作されたコンテンツの一部です。



このように機材の貸し出しを行い撮影データを公開することも可能です
お気軽にご相談ください



ご依頼 ▶ https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/threesixty_degree_vr_request/ ✉ noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp 092-802-6107(内線6107) 担当：永山

ご利用ください 機材貸出サービスのご案内

NOE部門では、教材開発を支援するための機材を管理・貸出しています。電子教材の作成に役立つICT機材のほか、講義や研究資料の撮影・編集・配信に対応した機材も取り揃えています。これらの機材は、教職員の皆さまによる講義資料や研究資料の作成など、さまざまな場面でご活用いただけます。教材開発の際には、ぜひ当部門の機材をご利用ください。

ICT系機材の紹介



機材の貸し出し



STAFF 新スタッフ紹介



徐 霆浩
(ジョ テイコウ)

2025年4月にNOE部門のテクニカルスタッフとして着任しました。360度VRカメラ動画等を活用したXR系教材の研究開発に従事しております。



Meir Arani
(ミアー アラニ)

2025年6月にNOE部門のテクニカルスタッフとして着任しました。3次元CG等のICTを活用した対話型電子教材の研究開発に従事しております。



児玉 弥奈子

2025年1月にNOE部門の事務補佐員として着任しました。書類作成や備品管理、研究費の申請補助などの業務に従事しております。

他のスタッフ ▶ <https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/members/>

🌐 <https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/>

✉ noe_tech@icer.kyushu-u.ac.jp

📄 バックナンバーを公開しています

<https://noe.icer.kyushu-u.ac.jp/pr/>



九州大学 データ駆動イノベーション推進本部
Division of Next generation Open Education promotion
次世代型オープンエデュケーション推進部門